

2026年6月10日

【専門誌掲載】

小型・高効率で飛翔性昆虫対策を強化 蒸散殺虫機「オプトベーパー」 —食品工場の衛生管理に新提案—

イカリ消毒株が発売した蒸散殺虫機「オプトベーパー」が、2026年5月29日発行の専門誌「麺業新聞」において、新製品として紹介されました。

■主な特長

- ・誘虫と殺虫のW作用
- ・薬剤1個で約60日効果が持続
- ・ユスリカ・ノミバエなどに有効
- ・設置場所を選ばない小型設計

■掲載内容の紹介

麺業新聞では、「小型ながら高い防虫性能を実現した新製品」として取り上げられ、製品の特長や活用シーンが紹介されています。

■今後の展開

今後も、食品工場をはじめとする製造現場の衛生管理課題に対し、予防管理を重視したソリューション提供を通じて、異物混入リスクの低減と衛生環境の安定的な維持に取り組んでまいります。



ユスリカ・ノミバエなどの侵入対策に
 蒸散殺虫機「オプトベーパー」

<https://www.ikari.co.jp/products/optvapor/>

麺業新聞 令和8年5月29日(金曜日) (8)

小型ながら高性能 イカリ消毒の「オプトベーパー」 誘虫と防虫のダブル作用

イカリ消毒の最新型蒸散殺虫機「オプトベーパー」が、「工場」のミクロ空間全体に有効成分を効率よく行き渡らせ、防虫対策に役立つ次世代モデルとして現在注目を集めている。

開機はLEDランプなどの止場や店舗内へのF切替えにも対応。薬剤による誘虫と、安全性に侵入を効果的に抑制する1個で約60日の効果を実現した設計された薬剤を、ファンにより薬剤をよみ出し、メンテナンステクニクを軽減。1台50×幅123×奥行105mmと超小型で、2台使用で約400立方メートルまでカバー可能。LEDランプのON/OFFはリモコンで操作可能。選べる3段階の風量設定により、従来機に比べ、小型ながら有効成分が広く、低価格で高性能な殺虫機を目指して開発した。加熱殺虫剤の少量使用の問題も少なく、薬剤はカートリッジ式で交換も容易。設置はきつと説明している。

食品工場のほか、包装容器工場や製紙工場、各種倉庫など高い衛生管理が求められる現場で使用で、566191

5月29日発行
 麺業新聞
 新製品と話題のページ

以上

《本件に関するお問い合わせ先》
 イカリ消毒株式会社 マーケティング企画G
 電話:03-3350-5192